

野田市総合公園及び関宿総合公園並びに体育施設 指定管理者候補者選定委員会（フォローアップ）会議録概要

開催日時 平成31年2月13日（水）午後1時30分から午後2時まで
開催場所 野田市役所5階 512会議室
出席委員 生涯学習部長（委員長）、総務課長（副委員長）、企画財政部次長、自然経済推進部次長、管財課長

欠席委員 行政管理課長
事務局 社会体育課、行政管理課

1 開会

<委員長から開会の言葉>

2 議事

<審議の概要>

（1）平成30年度（4月～12月）野田市総合公園業務報告書及び平成31年度野田市総合公園業務計画書の審査について

<事務局から平成30年度（4月～12月）野田市総合公園業務報告書及び平成31年度野田市総合公園業務計画書について一括して説明>

○ 業務報告書3ページの夏場の早朝営業について、利用実績があまりなかったとのことだが、これまでの周知方法や今後の利用促進のための対応策を教えてほしい。

→ 夏場の早朝営業については、これまでは市報、ホームページ及び体育館受付前に掲示することによって利用者に対して周知を図ってきた。今後は、対象施設である野球場、庭球場にも掲示し、より一層の周知を図りたいと考えている。

○ よく利用する団体等に対して、個別のPRをする予定はないのか。

→ 団体に伝えたところ、利用する時間帯が合わないとのことだった。

○ 業務報告書4ページのAEDの設置について、施設利用者が倒れてAEDを使用し救助したことを聞いている。全ての職員が使えるように知識を持っているのか。使用できる職員が限られている場合は、全ての職員が使えるように研修などを行っているのか。

→ 野田市消防本部と連携して普通救命講習会を実施している。30年度は年3回開催し、33人の職員が受講している。基本的に全ての職員がAEDを使用できるようにしている。30年12月に利用者が庭球場で突然倒れた際に、心肺停止状態であったことからAEDを使用し、3回電気ショックをかけて3回目で蘇生した。

- 業務報告書 5 ページの自主事業等への取組として、ヨガ教室とバランスコンディショニング教室の開催とあるが、それぞれの応募状況と参加状況を教えてほしい。
 - ヨガ教室の応募は安眠ヨガ教室が 23 人、姿勢改善ヨガ教室が 35 人あり、それぞれ延べ 144 人、199 人の参加があった。また、バランスコンディショニング教室の応募は春開催が 20 人、秋開催が 26 人であり、それぞれ延べ 93 人、100 人の参加があった。
- 応募したが参加できなかった人はいるのか。
 - そのような人がいたという報告は聞いていない。
- 業務報告書 18 ページの防排煙設備保守点検の結果が既存不適格となっているが問題はないか。
 - 具体的には防火シャッターのことであり、昭和 62 年の建築当時の建築基準法の基準で建てられたが、その後に法改正があったことから、現行法に対しては不適格な部分が生じた建築物ということになる。したがって、違法ではなく既存不適格となっている。なお、過半の改修工事を行う場合は、現行法の基準で改修する予定である。
- 業務報告書 22 ページの事故、要望及び苦情の対応状況として、6 月 22 日から 7 月 15 日までの間、憩いの広場で 3 件のスズメバチの通報があったようだが、巣を駆除したのはそれぞれ当日になるのか。
 - 基本的には当日に駆除している。6 月 22 日、6 月 29 日、7 月 15 日については業者で駆除しており、8 月 20 日の座生調節池スポーツ広場については、大事ではなかったので職員が駆除した。
- 業務計画書 1 ページのサービス向上・利用促進への取組として「比較的利用頻度の少なそうな時間帯・場所でスポーツ教室等を実施し、新規顧客の獲得と利用促進を図ってまいります」との記載があるが、具体的な対応策を教えてほしい。
 - 水泳場における学童水泳教室について、30 年度は午前の部のみ定員 30 人で開催していたが、31 年度からは午前と午後の 2 部制とし、定員を各 20 人の合計 40 人とすることによって利用者増を見込み、また、よりきめ細かな指導となるようにしたいと考えている。
- 業務計画書 3 ページの水泳場の AED について、開場期間中は設置するとのことだが休場期間はどこに設置しているのか。
 - AED を常設している施設以外でとっさに持ち出せるように、体育館の事務室内に設置している。
- 業務計画書 16 ページの自主事業に関する計画は、30 年度と同様の内容かと思

うが見直しは考えているか。また、オリンピックやパラリンピックにちなんだ事業を行う考えはあるか。

→ 基本的には自主事業の見直しは考えていないが、利用者やトレーナーの要望を聞きながら柔軟に対応したいと考えている。また、オリンピックやパラリンピックにちなんだ自主事業の実施については考えていない。

○ 個人情報の保護の取組について引き続き指定管理者へ指導願いたい。

→ 承知した。

<審議の結果>

平成30年度（4月～12月）野田市総合公園業務報告書及び平成31年度野田市総合公園業務計画書について承認

（2）平成30年度（4月～12月）野田市関宿総合公園及び野田市営関宿少年野球場業務報告書、平成31年度野田市関宿総合公園及び野田市営関宿少年野球場業務計画書の審査について

<事務局から平成30年度（4月～12月）野田市関宿総合公園及び野田市営関宿少年野球場業務報告書及び平成31年度野田市関宿総合公園及び野田市営関宿少年野球場業務計画書について一括して説明>

○ 業務報告書3ページの自主事業等への取組について、中級卓球サークル、千葉ジェッツバスケットスクールとリラックスヨガの参加者数を教えてほしい。これらの各教室事業の30年度実績は、31年度業務計画の参加者見込みに反映されているのか。

→ 平成30年12月末日までの参加者数は、中級卓球サークルが延べ893名、千葉ジェッツバスケットスクールが延べ1,726名、リラックスヨガが延べ369名となっている。また、これらの実績は、31年度の業務計画書にも反映されている。

○ 火曜のリラックスヨガの開催回数と参加者数については、20回の50人となっているが正しいか。

→ 開催回数は正しいが、参加者数は200人の誤りのため訂正する。

○ 業務報告書5ページの要望や苦情への取組として、アンケートボックス等でニーズを把握し、内容を精査し、実行してニーズに応じているとのことだが、これによりどのようなものが実行されたのか。

→ 高重量のダンベルを用意してほしいという要望に対して、30kgまでの可変式ダンベルを購入した。また、駐輪場が暗いという意見に対しては、ソーラーLEDライトを設置した。

- 業務報告書5ページの要望や苦情への取組として、要望や苦情はどのようなものが多いのか。要望に沿えないものもあると思われるが、その場合はどのような説明をしているのか。
- 要望や苦情はアンケートにより寄せられており、特に多い要望としては、グラウンド・ゴルフ場の芝刈りがあり、定期の芝刈りとは別に要望があった都度行っている。また、夏場のメインアリーナの暑さについて苦情があるが、冷房設備が無いため換気による対応を行っている。要望に沿えないものについては、できない理由を丁寧に説明し、納得していただいている。
- 体育館に冷房設備がないことは一般的なことなのか。
- 古い体育館にはないが、新しい体育館にはあることが多い。市内の体育館で冷房設備があるのは関宿総合公園体育館のサブアリーナのみとなっている。
- 空調設備改修の予定はあるか。
- 今のところ予定はない。
- 業務報告書20ページのスポーツ振興事業にあるシルバーリハビリ体操の位置付けについて教えてほしい。
- 市介護保険課と協力し、高齢者向けの健康体操を行っている。なお、シルバーリハビリ体操は、スポーツ振興事業参加者数の大半を占めている。
- 業務計画書6ページの経費削減のための取組として、メインアリーナ以外でのLED化の計画について教えてほしい。
- メインアリーナ以外ではLED化の計画はない。
- サブアリーナをLED化する予定はないのか。
- メインアリーナのLED化は指定管理者更新手続の際に提案事業としてなされたものであり、サブアリーナのLED化については計画にはない。
- 業務計画書14ページの研修計画について、ベンチマーキングの内容を教えてほしい。
- ベンチマーキング研修とは、休館日を利用し、他施設を実際に見て学び、そこで得た良いアイデアを施設の管理運営に活かす研修である。具体的には、29年度に越谷市総合体育館を見学し、休憩スペースレイアウトのアイデアを取り入れた。
- 業務計画書20ページの自主事業に関する計画は、30年度とほぼ同様の内容かと思うが、オリンピックやパラリンピックにちなんだもの等の実施は考えていないか。
- オリンピックやパラリンピックにちなんだ自主事業の実施については考えていない。

＜審議の結果＞

平成３０年度（４月～１２月）野田市関宿総合公園及び野田市営関宿少年野球場業務報告書、平成３１年度野田市関宿総合公園及び野田市営関宿少年野球場業務計画書について承認

３ 閉会